

資格更新に関するよくある質問と回答(FAQ)

目 次

100 資格の更新方法	P1
200 CPD 研修のしかた	P2
300 資格更新に必要な CPD ポイントの申請の例	P3
400 その他	P4

100 資格の更新方法

Q 101	資格の更新方法がわからない。
A 101	<p>① CPD 研修は、「学習型」、「活動型」、「参加型」の3種類からなります。</p> <p>② 「学習型」は、CMAJ 機関誌の CPD 対象記事への感想・意見の記述（100 字以上）で、1 記事あたり 3 ポイントです。</p> <p>③ 「活動型」と「参加型」は CPD 研修ポイント算定表を確認ください。</p> <p>④ 「学習型」、「活動型」、「参加型」のどれでも 5 年間で 50 ポイント以上取得すれば、資格を更新することができます。</p> <p>⑤ 更新時に 50 ポイントを超えても、次期繰り越しはできません。</p> <p>⑥ 更新後の有効期間は交付日から 5 年後の 3 月 31 日までとなります。</p> <p>⑦ CPD 研修期間は、当初、CCMJ 試験に合格した翌年の 1 月 1 日から CCMJ 登録証の有効期限の前年の 12 月 31 日までとなります。以後、翌年の 1 月 1 日から 5 年後の 12 月 31 日までの研修期間は、更新時期に係らず固定されます。（有効期間早見表を確認ください）</p> <p>⑧ CPD ポイントの申請は 5 年目の更新時のみとなります。</p>
Q 102	課題論文による更新は可能でしょうか。
A 102	課題論による更新申請は、2017 年 3 月 31 日で受付を終了しました。課題論文による更新申請はできません。
Q 103	WEB 申請はできますか。
A 103	WEB 申請は 2017 年 12 月 31 日で終了し、2018 年 1 月以降は WEB による申請はできません。2017 年 12 月 31 日までに WEB 申請された CPD ポイントは、審査対象となります。

Q 104	自動加算ポイントの扱いはどうなりますか。
A 104	2021年4月より自動加算は廃止となりました。 2021年4月1日以降のセミナー・フォーラム等は各自で申請が必要となっております。 2021年3月31日までに取得したポイントは有効です。

Q 105	CM 選奨への応募も CPD ポイント対象でしょうか。
A 105	CPD ポイント対象となります。応募 1 人あたり 5 ポイントを上限とします。1 事例あたりの資格者数の制限はありません。

Q 106	「参加-5」の日本 CM 協会以外の講習会等とは、どのような講習会ですか。
A 106	例えば、建築学会、土木学会、積算協会等の講習会です。ただし、資格の更新講習会（例：一級建築士定期講習会、構造一級建築士定期講習会、設備一級建築士定期講習会、一級施工管理技士定期講習会等）は除外しております。

Q 107	講習会やセミナーなどの所要時間が 1 時間 30 分であった場合、何時間として CPD ポイントを算定すればよいのでしょうか。
A 107	1 時間以内はすべて繰り上げとなります。 1 時間 30 分であれば、2 時間としてポイントを算定してください。

Q 108	有効期間を過ぎてしまったがどうしたらいいか。
A 108	有効期間を過ぎて 2 年以内は猶予期間として、更新登録手続きができるものとしています。

200 CPD 研修のしかた

Q 201	自分の登録時期がいつなのか心配ですが、協会から事前にお知らせ等がありますか。
A 201	更新年の 1 年前にお知らせをします。

Q 202	毎年、CPD ポイントの申請をする必要はありますか。
A 202	更新の前年の 12 月 1 日より翌年の 1 月 20 日までに 5 年分まとめて申請してください。

Q 203	来年、更新なります。まず、いつまでに何をすればよいのでしょうか？
A 203	今年の 12 月 1 日より更新を迎える来年の 1 月 20 日までに、CPD ポイントを 50 ポイント以上申請してください。50 ポイント以上であることが認められた方には、更新手続案内をお送りいたします。

300 資格更新に必要な CPD ポイントの申請の例

Q 301	CM 協会の支部総会に 2 回出席。 支部主催の講演会および他協会のセミナーに合計 5 回参加。 CMAJ 機関誌の CPD 対象記事を 7 件講読。
A 301	<ul style="list-style-type: none"> ・支部総会に 2 回出席 ⇒5 ポイント×2 回=10P ・CM 協会主催の講習会に 2 回（各 2 時間）に参加 ⇒2 ポイント×2 時間×2 回=8P ・他協会主催の講演会、セミナーに合計 3 回（各 2 時間）参加 ⇒2 ポイント×2 時間×3 回=12P ・CMAJ 機関誌の CPD 対象記事を 7 件講読 ⇒3 ポイント×7 件=21P
Q 302	CM 協会の本部(支部) で時々委員会活動に従事。 CM 協会支部総会に 2 回参加。 他協会のセミナーや講演会に計 5 回参加。 CMAJ 機関誌の CPD 対象記事を 4 件講読。
A 302	<ul style="list-style-type: none"> ・本部（支部）での委員会活動 ⇒1 ポイント/2 時間×延 40 時間（5 年間分）=20P ・支部総会に 2 回出席 ⇒5 ポイント×2 回=10P ・他協会主催のセミナーや講演会に 5 回（各 2 時間）に参加 ⇒2 ポイント×2 時間×5 回=10P ・CMAJ 機関誌の CPD 対象記事を 4 件講読 ⇒3 ポイント×4 件=12P
Q 303	他協会主催のセミナーや講演会に計 10 回参加。CMAJ 機関誌の CPD 対象記事を 4 件講読。
A 303	<ul style="list-style-type: none"> ・他協会主催のセミナーや講演会に 10 回（各 2 時間）に参加 ⇒2 ポイント×2 時間×10 回=40P ・CMAJ 機関誌の CPD 対象記事を 4 件講読 ⇒3 ポイント×4 件=12P
Q 304	CM 協会の本部・支部から遠隔地（北海道、四国、離島、海外など）に居住しているため、CM 協会主催の各種イベントに参加できません。この場合、どのように 50 ポイントを取得すればよいでしょうか。
A 304	更新期間中に、CM 協会から発刊される CMAJ 機関誌の中にある CPD 対象記事を読んで感想・意見をまとめる「学習-1」の研修を継続してください。 記事 1 件で 3 ポイント取得できますので、毎年 3～4 件ずつ読んで意見をまとめていけば、5 年間で合計 17 件、51 ポイントとなります。

	また、CMAJ 機関誌や、他の出版物で CM 業務に関連する記事を執筆・投稿すれば、5 ポイント/1 記事取得できます（活動-2）。
Q 305	CM 協会の地方支部近くに居住（勤務）していますが、本部主催の CMAJ フォーラムや CM スクールなどに参加できません。この場合、どのように 50 ポイントを取得すればよいでしょうか。
A 305	CM 協会の支部総会（参加-3）や支部が主催する講演会・セミナー（参加-4）、そして CM 協会以外の専門団体が主催するセミナー等（参加-5）に参加してポイントを取得することは可能です。 あとは CMAJ 機関誌の CPD 対象記事を読んで不足分ポイントを補ってください。

Q 306	首都圏に居住しているのですが、業務多忙のため CM 協会主催の活動や各種イベントに参加できません。50 ポイントを取得する良い方法がありますか。
A 306	CMAJ 機関誌や他の出版物への記事執筆（活動-2）や CM 協会以外の講習会・セミナー等に参加（参加-5）することにより、ポイントを取得できます。CM スクールの日程が合えば、1 日（6 時間）の講習で 15 ポイント取得できます。あとは CMAJ 機関誌の CPD 対象記事を読んでポイントを取得（3 ポイント/記事 1 件）して合計 50 ポイントとしてください。

400 その他

Q 401	特別講習会について
A 401	特別講習会は、2020 年度をもって終了いたしました。

Q 402	CPD 研修の継続が困難（病気、ケガ、産休、育休、海外駐在等）となった場合、研修期間の延長または短縮などの措置は認められるのでしょうか。
A 402	理由があれば、CPD 研修期間の延長または短縮などの措置が認められます。具体的な理由を書面に記載し、協会宛に送付してください。